

事務事業評価表 平成22年度

政策 安心を感じる保健・医療・福祉の充実

施策 地域福祉の充実

基本事業 地域福祉活動の推進

事業名 **民生委員活動支援事業**

[5070]

部名	健康福祉部	事業開始年度	- 年度	実施計画事業認定	非対象
課名	福祉課	事業終了年度	- 年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	<p>(誰、何に対して事業を行うのか)</p> <p>民生委員協議会</p>
意図	<p>(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>民生委員活動が円滑に行われるようにする。</p>
手段	<p>(事務事業の内容、やり方、手段)</p> <p>協議会運営に要する経費(活動費、地区活動推進費、会長会出席旅費)年4回に分け、支払う。 推薦会開催に伴う経費(委員報酬・費用弁償)開催の都度、支払う。</p>

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度当初
対象指標1	地区民生委員協議会数	協議会	9	9	9	9
対象指標2						
活動指標1	補助金額	千円	16,134	16,119	16,127	16,120
活動指標2						
成果指標1	相談・支援・訪問・連絡調整等の件数	回	18,066	23,282	20,352	18,000
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計(A)		千円	16,313	16,122	16,175	16,458
正職員人件費(B)		千円	419	836	830	833
総事業費(A)+ (B)		千円	16,732	16,958	17,005	17,291

費用内訳	
21年度	報酬 46千円、旅費 6千円、役務費 4千円、負担金・補助及び交付金 16,119千円

# 事業を取り巻く環境変化

事業開始 背景		事業を 取り巻く 環境変化	
------------	--	---------------------	--

## 21年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

- 義務的事務事業
- 妥当である
- 妥当性が低い

理由  
・  
根拠は？

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

- 貢献度大きい
- 貢献度ふつう
- 貢献度小さい
- 基礎的事務事業

理由  
・  
根拠は？

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？

- あがっている
- どちらかといえばあがっている
- あがらない

理由  
・  
根拠は？

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

- 成果向上余地 大
- 成果向上余地 中
- 成果向上余地 小・なし

理由  
・  
根拠は？

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算 + 所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

- ある
- ない

理由  
・  
根拠は？

必要最低限の事業